

■プログラム紹介

第1部 「ショウガイシャの生活を考える」

障害者権利条約の視点をもって、地域を知る機会をもつ

第2部 当事者と相談支援専門員、藤井氏との語り合い

「地域で生活をする」ということについて、想いを言葉にする

※タイトルの「障害は生涯、ショウガイ？」には、機能的障害は、変えられないかもしれないが、社会的障壁は地域や環境が変われば、生活も変わるという意味も含まれています。

「地域包括ケアシステム」とは…

(世田谷区の目指す地域包括ケアシステムより)

高齢者だけでなく障害者、子育て家庭など対象を広く捉えて推進し、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる地域社会を目指す。

講師プロフィール

藤井 克徳 [フジイ カツノリ]



1949年 福井県生まれ
1970年 東京都立小平養護学校（肢体不自由、現在の都立小平特別支援学校）勤務
1982年 同校教諭退職
2012年 国連 ESCAP チャンピオン賞（障害者の権利擁護推進者）受賞
<現職>
NPO 法人日本障害者協議会代表・日本障害フォーラム副代表・きょうされん専務理事

絵画作者プロフィール



Betty Imo [ベティーアイモ]

1996年2月29日生まれ、東京都出身、21歳。
生まれた時から末梢神経障害による四肢遠位部優位の筋力低下や感覚低下が生じる、シャルコ・マリー・トゥース病(Charcot-Marie-Tooth病:CMT)を患っているが、本人は大したことではないと思っている。
本チラシ表面の絵画は高校生の時に制作した油絵の一部。油絵を描いたり写真も撮ったりするが、今は映像制作を中心に活動をしている。

会場アクセス



電車：小田急線「成城学園前駅」下車 徒歩4分

バス：成01・02・04・05・06・歳20・21 「成城学園前駅西口」下車、徒歩5分

渋24・都立01・等12・用06・玉07 「成城学園前駅南口」下車、徒歩4分

